

2018年5月9日

～駅のホームの安全性向上にむけて～

三ノ宮駅 2・3 番のりばに「昇降式ホーム柵」を設置します。

JR西日本では、駅のホームにおける安全性向上を重要な経営課題ととらえ、ハード・ソフトの両面からさまざまな取組みを進めているところですが、その核となるハード対策として「ホーム柵」の整備を進めております。

このたび、国、兵庫県、神戸市に協力していただき、三ノ宮駅 2・3 番のりばに「昇降式ホーム柵」を新たに設置することにしましたので、お知らせします。

1. 設置箇所

- ・JR神戸線 三ノ宮駅 2・3 番のりば
※主に快速・普通電車が発着するのりば

2. 諸元

- ・高さ：約 1.3m
- ・最大開口：約 8.5m
- ・柵延長：約 240m/のりば

3. 使用開始時期

- ・2019 年秋頃(予定)

※ 設置イメージ



<参考：ホーム柵の整備計画（2018年4月27日発表 JR西日本グループ中期経営計画2022より）>

- ・山陽新幹線のぞみの主要停車駅および在来線のご利用の多い駅等（乗降 10 万人以上および 10 万人以上の駅と同程度に優先的な整備が必要な駅）に整備します。（2022 年度までに、山陽新幹線、大阪環状線、JR 京都線、JR 神戸線等の 35 駅（約 90 のりば）に整備もしくは整備に着手します。）
- ・その後も、上記線区を中心に、優先順位を付けつつホーム柵の長期継続的な整備拡大に努めます。

【お問合せ先】広報部(報道) TEL：06-6375-8889